



平成23年12月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成23年11月9日

上場会社名 PGMホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2466 URL <http://www.pacificgolf.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 氏家 顕太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理本部長 (氏名) 馬 源 (TEL) (03) 6408-8800  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第3四半期の連結業績 (平成23年1月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第3四半期	50,416	△12.7	3,403	△51.0	1,702	△54.5	△938	—
22年12月期第3四半期	57,764	△4.0	6,946	△16.1	3,744	△41.7	17,785	240.6

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年12月期第3四半期	△793	04	—	—
22年12月期第3四半期	15,037	26	14,345	21

(注) 平成23年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
23年12月期第3四半期	263,998		77,331		29.2	65,214	57	
22年12月期	265,194		80,023		30.0	67,248	88	

(参考) 自己資本 23年12月期第3四半期 77,190百万円 22年12月期 79,548百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	
22年12月期	—		1,250	00	1,250	00	
23年12月期	—		0	00			
23年12月期(予想)				500	00	500	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年12月期の連結業績予想 (平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	74,500	△6.3	10,000	△13.4	7,800	△0.6	2,300	△85.0	1,944	38

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

## 4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年12月期3Q	1,183,633株	22年12月期	1,182,894株
② 期末自己株式数	—株	22年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	1,183,537株	22年12月期3Q	1,182,753株

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想値と大きく異なる場合があります。なお、業績予想等に関する事項は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気低迷から、復興需要の高まり等により景気の回復の兆しがみられつつあるものの、円高の進行、原発問題の長期化、世界経済の減速懸念等、依然不透明な状況で推移してまいりました。

このような状況の下、当企業グループは、9月の台風の影響により来場者数に影響があったものの、昨年策定いたしました「中期経営計画」に基づき、顧客ロイヤルティの向上とゴルフ場オペレーションの効率化を目指して様々な施策を推進してまいりました。

一方、当第3四半期において、当企業グループのゴルフ場でLPGA公認トーナメント2大会が開催されました。特に本年度唯一の東北地方におけるLPGA公認大会となった”ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフトーナメント”においては、東日本大震災や大会直前の台風による被害からの復旧を果たしたことで、多くの大会関係者から、コースコンディションについてお褒めの言葉をいただきました。

この結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、営業収益50,416百万円(前年同期比7,347百万円減)、営業利益3,403百万円(前年同期比3,542百万円減)、経常利益1,702百万円(前年同期比2,042百万円減)、四半期純利益△938百万円(前年同期比18,723百万円減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から1,196百万円減少して263,998百万円となりました。これは主に、現金及び預金740百万円減少によるものであります。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末から1,496百万円増加して186,667百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金1,038百万円減少、繰延税金負債1,984百万円増加によるものであります。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末から2,692百万円減少して77,331百万円となりました。これは主に、利益剰余金の配当1,478百万円及び四半期純損失938百万円の計上によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ740百万円減少し、10,074百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は4,317百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べ3,226百万円減少しました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益が2,043百万円減少し、災害損失の支払額が1,187百万円発生したことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は3,251百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べ174百万円増加しました。この主な要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入が496百万円が発生しなかったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は1,806百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べ1,173百万円増加しました。この主な要因は、更生債権等の弁済による支出が2,764百万円及び社債の償還による支出が9,455百万円発生しなかったものの、預け金の減少額が10,481百万円及び社債の発行による収入7,952百万円が発生しなかったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月9日に連結業績予想の修正を行い、その後の変更はございません。

平成23年2月8日に発表いたしました連結業績予想との比較は以下のとおりであります。なお、詳細につきましては、平成23年5月9日に発表いたしました「特別損失の計上、業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成23年12月期の通期連結業績予想(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
年初発表予想(A) (平成23年2月8日)	80,000	13,400	11,200	7,000	5,917 69
前回修正予想(B) (平成23年5月9日)	74,500	10,000	7,800	2,300	1,944 38
増減額(B-A)	△5,500	△3,400	△3,400	△4,700	—
増減率(%)	△6.9	△25.4	30.4	△67.1	—
前期実績 (平成22年12月期)	79,519	11,552	7,846	15,297	12,932 99

## 2. その他の情報

## (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

## (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる営業利益及び経常利益に与える影響は軽微であり、税金等調整前四半期純利益は120百万円減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,074	10,814
受取手形及び売掛金	3,963	3,722
たな卸資産	1,943	1,863
繰延税金資産	4,856	4,803
その他	1,835	2,737
貸倒引当金	△597	△487
流動資産合計	22,075	23,454
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	42,591	41,750
機械装置及び運搬具（純額）	2,102	2,106
工具、器具及び備品（純額）	2,190	2,257
土地	171,173	171,195
その他（純額）	3,399	3,119
有形固定資産合計	221,457	220,429
無形固定資産		
のれん	12,090	12,737
その他	4,018	4,246
無形固定資産合計	16,109	16,984
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,180	1,226
その他	3,879	3,805
貸倒引当金	△703	△705
投資その他の資産合計	4,356	4,325
固定資産合計	241,922	241,739
資産合計	263,998	265,194

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	791	703
短期借入金	—	500
1年内返済予定の長期借入金	8,230	10,568
1年内償還予定の新株予約権付社債	9,950	—
未払法人税等	274	533
賞与引当金	46	131
ポイント引当金	417	376
株主優待引当金	633	75
災害損失引当金	250	—
その他	6,922	8,417
流動負債合計	27,516	21,306
固定負債		
社債	8,000	8,000
新株予約権付社債	—	10,050
長期借入金	89,305	85,929
繰延税金負債	14,056	12,072
退職給付引当金	3,553	3,540
役員退職慰労引当金	92	139
会員預り金	40,121	40,900
その他	4,021	3,232
固定負債合計	159,150	163,864
負債合計	186,667	185,170
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,708	12,704
資本剰余金	13,890	13,886
利益剰余金	51,060	53,478
株主資本合計	77,659	80,068
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△468	△519
評価・換算差額等合計	△468	△519
新株予約権	140	475
少数株主持分	0	0
純資産合計	77,331	80,023
負債純資産合計	263,998	265,194

## (2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
営業収益	57,764	50,416
営業原価	44,730	40,427
営業総利益	13,033	9,988
販売費及び一般管理費	6,087	6,585
営業利益	6,946	3,403
営業外収益		
受取利息	6	3
受取賃貸料	37	35
納税報奨金	42	40
受取保険料	62	—
その他	41	58
営業外収益合計	189	138
営業外費用		
支払利息	1,687	1,562
支払手数料	1,557	183
社債発行費	47	—
その他	99	94
営業外費用合計	3,391	1,839
経常利益	3,744	1,702
特別利益		
固定資産売却益	39	57
債務免除益	28	16
新株予約権戻入益	—	356
収用補償金	46	55
関係会社株式売却益	—	170
投資有価証券清算益	86	—
過年度固定資産税還付金	52	56
営業補償金	—	204
受取保険金	—	600
その他	120	118
特別利益合計	373	1,635
特別損失		
固定資産除却損	159	238
合併関連費用	144	130
ヘッジ会計終了損	362	—
災害による損失	—	1,477
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	115
その他	94	63
特別損失合計	760	2,023
税金等調整前四半期純利益	3,357	1,313
法人税、住民税及び事業税	486	259
法人税等調整額	△14,914	1,993
法人税等合計	△14,427	2,252
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△938
少数株主利益	—	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17,785	△938



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,357	1,313
減価償却費	3,171	3,157
のれん償却額	652	644
貸倒引当金の増減額(△は減少)	80	110
賞与引当金の増減額(△は減少)	△22	△84
ポイント引当金の増減額(△は減少)	172	41
株主優待引当金の増減額(△は減少)	69	558
退職給付引当金の増減額(△は減少)	24	12
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	22	△47
事務所移転損失引当金の増減額(△は減少)	△147	—
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	250
受取利息及び受取配当金	△6	△6
支払利息	1,687	1,562
支払手数料	1,557	183
債務免除益	△28	△16
投資有価証券清算益	△86	—
受取保険金	—	△600
固定資産除却損	159	238
ヘッジ会計終了損	362	—
災害損失	—	1,282
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	115
売上債権の増減額(△は増加)	△393	△345
たな卸資産の増減額(△は増加)	△105	△88
仕入債務の増減額(△は減少)	△40	92
前受金の増減額(△は減少)	602	△86
その他	198	△1,399
小計	11,288	6,886
利息及び配当金の受取額	6	6
利息の支払額	△1,486	△1,579
保険金の受取額	—	518
その他の収入	111	55
災害損失の支払額	—	△1,187
法人税等の支払額	△3,759	△1,231
法人税等の還付額	1,382	847
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,543	4,317

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,854	△3,295
無形固定資産の取得による支出	△29	△36
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	496	—
貸付金の回収による収入	7	—
その他	302	80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,077	△3,251
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,480	△500
長期借入れによる収入	89,400	9,900
長期借入金の返済による支出	△89,962	△8,861
借入れに伴う手数料支払による支出	△1,573	△188
社債の発行による収入	7,952	—
預け金の増減額 (△は増加)	10,481	—
更生債権等の弁済による支出	△2,764	—
社債の償還による支出	△9,455	—
配当金の支払額	△2,824	△1,562
その他	△406	△592
財務活動によるキャッシュ・フロー	△632	△1,806
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,834	△740
現金及び現金同等物の期首残高	11,081	10,814
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,915	10,074

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

ゴルフ事業の営業収益及び営業利益の金額は、全セグメントの営業収益の合計及び営業利益の金額の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

本邦以外の国又は地域に存在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

[セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

当企業グループは、ゴルフ事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

販売実績

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の営業収益を内容別に示すと、次のとおりであります。

営業収益内容(百万円)	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	増減(百万円)
ゴルフプレー等収益	34,357	29,814	△4,543
レストラン・商品販売収益	14,950	12,721	△2,229
年会費等収益	5,652	5,474	△177
その他	2,803	2,405	△397
合計	57,764	50,416	△7,347

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。